

名古屋工業大学 大型設備基盤センター

「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業」第2回 説明会・見学会・技術相談会

名古屋工業大学では、平成21年度より文部科学省「先端研究施設共用促進事業」において、大型設備基盤センターに設置されている表面分析装置を民間企業等の皆様に広く開放し、材料開発の高度化を推進する事業を展開しています。平成25年度からは、これまでの事業を発展強化して、「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業」として実施しております。(ホームページアドレス: <http://hyomen.web.nitech.ac.jp/>)

今年度からは、これまでの8台の最新鋭の表面分析装置[電界放出形走査電子顕微鏡(FE-SEM)、ナノ走査プローブ顕微鏡(SPM)、電子プローブマイクロアナライザー(FE-EPMA)、オージェ電子分光分析装置(FE-AES)、二次イオン質量分析装置(SIMS)、X線光電子分光装置(ESCA)、レーザー脱離イオン化質量分析装置(MALDI-MS)、X線CT装置(XCT)]に、新たに3台の装置[低加速電界放出形走査電子顕微鏡(L-FE-SEM)、飛行時間型二次イオン質量分析装置(TOF-SIMS)、軟X線分析装置(SXES)]が加わり、11台の装置がご利用いただけるようになりました。本事業はこれまでも多くの企業、機関の皆様にご好評をいただいておりますが、さらに充実した体制をご紹介しますべく、今年度第2回の事業説明会・見学会・技術相談会を開催することと致しました。是非、この機会に皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・日時：平成26年11月25日(火) 13:30~16:30
- ・場所：名古屋工業大学 大型設備基盤センター
22号館 2階 会議室
- ・内容：
 1. 挨拶
大型設備基盤センター長 種村眞幸 13:30~13:35
 2. 講演
(1)「SEMを用いた非線形超音波計測による実体の確認」
13:35~14:05
(有)超音波材料診断研究所 所長 川嶋紘一郎氏
 - (2)「高分解能MALDI-TOFMSの紹介と活用事例」
14:05~14:35
大型設備基盤センター 副センター長 大谷 肇
 - (3) 本事業の説明
14:35~14:40
共用促進リエゾン 宇佐美隆生
(休憩10分)
 3. 装置見学・装置活用方法説明 14:50~16:10
MALDI-MS 計測分析課副課長 山本かおり
AES 技術職員 藤本靖孝
ESCA 技術指導研究員 鈴木哲雄
TOF-SIMS 大型設備基盤センター長 種村眞幸
SXES 技術指導研究員 加藤昭実
(休憩5分)
 4. 技術相談会 16:15~16:30

申込み先：名古屋工業大学 大型設備基盤センター
先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
TEL: 052-735-7117 FAX: 052-735-7117
E-mail address: hyomen-irc@adm.nitech.ac.jp
Homepage address: <http://hyomen.web.nitech.ac.jp/>

名古屋工業大学 大型設備基盤センター
「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業」第2回 説明会・見学会・技術相談会
参加申込書

参加ご希望の皆様へ

定員 30 人 定員に達し次第締め切ります。参加をご希望の方は以下について 11 月 20 日（木）までにお手数ですがメール (hyomen-irc@adm.nitech.ac.jp) か F A X にてお知らせください。

会社名・担当部課名・Email

ご氏名
